

各 位 2023年11月9日

会社名

→・日本タングステン株式会社

代表者名 取締役社長 後藤信志 (コード番号 6998 東証スタンダード市場、福証)

問合せ先 取締役執行役員 経営管理本部長

原口 寿

(TEL 092-415-5500)

剰余金の配当等の決定に関する方針の変更及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社株式を1株につき2株の割合で分割することといたしました。今回の株式分割に伴い、下記のとおり、剰余金の配当等の決定に関する方針(以下「配当方針」という。)の変更及び2024年3月期の期末配当予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、株式分割につきましては、本日公表した「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更に関するお知らせ」をご確認ください。

記

1. 配当方針の変更

(1) 変更理由

今回の株式分割に伴い、2023 年 5 月 19 日の「剰余金の配当等の決定に関する方針の変更に関するお知らせ」で公表いたしました配当方針について、年間の 1 株当たり配当金額の下限設定を 100 円から 50 円に変更いたします。なお、当該変更は、株式分割の実施により調整を行うものであり、従来の方針から実質的な変更はありません。

(2) 変更内容

(下線部は変更箇所)

変更前

当社は株主の皆様への利益還元について、新製品開発を推進するための設備・人財・研究などへの戦略的投資、中長期的な企業財務体質の強化等を総合的に勘案しつつ、原則として、年間の1株あたり配当額 100 円を下限として、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安とした安定的・継続的な配当を実施するよう努めます。

また、1株当たりの株主価値を向上させる とともに、資本効率の向上を図るため、適宜 自己株式の取得に努めます。

なお、著しい経営環境の変化などの特殊要因により、親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する場合は、配当金の見直しを検討するものとします。

変更後

当社は株主の皆様への利益還元について、新製品開発を推進するための設備・人財・研究などへの戦略的投資、中長期的な企業財務体質の強化等を総合的に勘案しつつ、原則として、年間の1株あたり配当額 50 円を下限として、親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目安とした安定的・継続的な配当を実施するよう努めます。

また、1株当たりの株主価値を向上させる とともに、資本効率の向上を図るため、適宜 自己株式の取得に努めます。

なお、著しい経営環境の変化などの特殊要因 により、親会社株主に帰属する当期純利益が 大きく変動する場合は、配当金の見直しを検 討するものとします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正理由

今回の株式分割に伴い、2023年5月19日に公表いたしました「2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の2024年3月期の1株当たり配当予想を以下のとおり修正いたします。 なお、今回の配当予想の修正は、今回の株式分割に伴う修正であるため、1株当たりの配当予想に実質的な変更はありません。

(2) 修正後の配当予想

| | 1株当たり配当金 | | |
|-----------------------|----------|--------------------|-------------------|
| | 第2四半期 | 期末 | 年間 |
| 前回予想 (2023年5月19日) | 50円00銭 | 50円00銭 | 100円00銭 |
| 今回修正予想 (株式分割前換算) | | 25円00銭 (50円00銭) | - (100 円 00 銭) |
| 当期実績 | 50円00銭 | | |
| 前期実績 (2023 年 3 月期) | 60円00銭 | 60円00銭 | 120 円 00 銭 |

- (注)1.2024年3月期第2四半期配当(実績)は、株式分割前の株式数を基準としております。
 - 2. 2024年3月期期末配当(予想)は、株式分割後の株式数を基準としております。
 - 3. 年間配当金合計は株式分割の影響を考慮し、「一」で記載しております。

以 上